

特集1

個別性と均質なケアを実現する 長崎大学病院版患者参画型看護計画(N-PaPa看護計画)

長崎大学病院

小淵美樹子 副病院長兼看護部長

岡田みずほ 副看護部長/認定看護管理者

中村裕子 看護師長 西口真由美 看護師長

後田実知子 看護師長 松尾理香子 副看護部長

貞方三枝子 長崎県立大学 シーボルト校 看護栄養学部 看護学科 教授/認定看護管理者

松本武浩 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 先進予防医学講座 医療情報学 准教授
長崎大学病院 医療情報部副部長・病院長補佐(情報担当)
メディカルサポートセンター(MSC) センター長
クリティカルパス委員会委員長/消化器内科医師

- 03 本特集の執筆に当たって
- 04 N-PaPa看護計画 導入のプロセスと概要
- 13 N-PaPa看護計画 運用のポイント
- 15 N-PaPa看護計画 実践例
- 22 N-PaPa看護計画 定着を目指した院内教育
- 26 生活の場と病院との情報連携のあり方
- 29 医師から見たN-PaPa看護計画の意義
- 30 正確な情報を伝達するための取り組み—造語の整理
- 31 看護記録でよく使われる造語
- 34 まとめ

特集2

よくない記録の「表現あるある」。こう書き直しましょう

- 36 不安や悩みを適切に記録に残すためのポイント
浜松医科大学 医学部 周術期等生活機能支援学講座 特任助教 本家淳子
- 41 根拠があいまいな看護記録の見直しポイント—5つの視点の活用で苦手克服
新潟医療福祉大学 看護学科/新潟医療福祉大学大学院 医療福祉学研究科 講師 高橋智美
- 46 “あいまい” “分かりにくい” 看護記録の表現方法を見直すポイント
公立小松大学 保健医療学部 看護学科 基礎看護学 教授/がん化学療法看護認定看護師 松井優子

連載

- 64 病院経営の視点でとらえた
記録の着眼点 (第5回 (最終回))
飯田市立病院 看護部兼医事課医事企画係 川手敬子
- 68 診療科別の事例で学ぶ!
見える記録の誌上添削塾 (第58回 (最終回))
元・名古屋大学医学部附属病院
看護部長/認定看護管理者 市村尚子
- 74 看護ケアの質向上と記録の効率化を目指した
看護パスの活用 (第5回 (最終回))
北九州市立八幡病院 副看護部長
がん化学療法看護認定看護師 福永 聡
- 79 ICTの利活用による
看護業務の質・効率向上
未来創出HITOプロジェクトの推進
(第4回 (最終回))
社会医療法人石川記念会HITO病院
ICT推進課 看護部 看護部長 細川克美
- 84 記録内容の標準化と
リアルタイム記録で進める
記録時間の削減 (第3回 (最終回))
県立広島病院 看護部
看護師長 (兼) 患者総合支援センター病床管理室室長
診療情報管理士/医療情報技師 村上 久
- 89 記録力を高める!
看護現場での指導法
(第13回 (最終回))
聖隷淡路病院 看護管理室
総看護部長 中野由美子
- 94 SOAP記録の
質向上トレーニング
正しく伝わる記録を書くために
(第3回 (最終回))
大東文化大学 スポーツ・健康科学部
看護学科 講師 鈴木明美 ほか

特別企画

- 52 診療報酬「せん妄ハイリスク患者ケア加算」
新評価開始までの取り組み
平塚市民病院 看護事務室 科長代理/リエゾン精神看護専門看護師 大津聡美 ほか
- 98 臨地看護学実習における思考過程が
卒業後の看護実践に及ぼす影響
聖隷クリストファー大学 看護学部 教授 市江和子

[Web教材]ダウンロード ダウンロード方法の詳細はP.103をご覧ください。

- 12月 倫理面に配慮した看護記録を書こう!
- 1月 看護記録記載基準の活用法

104 本誌休刊のお知らせ